

第3回 シンポジウム

生かそう 里海の恵み

魚や貝、海藻など多様な生物を育ててきた瀬戸内海は、水温上昇や「貧栄養化」といった環境の変化にさらされながらも私たちの暮らしを豊かにしてきました。その恵みをどう生かし、循環させていくのか、研究者や若い世代の取り組みから学び、持続可能な道筋を探ります。

●日時

2024年

9/23

【月・振り替え
休日】

14:00～16:00(開場13:30)

定員150人
参加無料
事前申し込み制
(先着順)

●会場

山陽新聞社 さん太ホール (岡山市北区柳町2-1-1)

■パネリスト

- 岡山学芸館高校 医進サイエンスコース2年生の皆さん
- 水産研究・教育機構 水産技術研究所 特任部長 宮田勉氏
- JA全農おかやま 農産・園芸部長 小原久典氏

■実践発表者

- 岡山県水産課技師 西林伸氏
- 岡山県立興陽高校 農業科の皆さん
- 鮮魚・仕出し「魚春」店主 光畑隆治氏

■モデレーター

- NPO法人みんなの集落研究所 代表 石原達也氏
(司会・進行)
- 山陽新聞社 論説主幹 岡山一郎

お申し込み方法

特設サイトの申し込み専用フォーム、はがき、FAXで①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤職業⑥電話番号 ⑦参加人数 ⑧メールアドレスを明記し、9月20日(金)必着で下記へお送りください。

- 特設サイト https://c.sanyonews.jp/sdgs_sympo
- はがき 〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1 山陽新聞社「吉備の環シンポジウム」係
- FAX 086-803-8502

※いただいた個人情報は、山陽新聞社の「個人情報保護に関する基本方針」「WEBサービスにおける個人情報保護指針」にのっとり適正に管理した上で、「SDGs×吉備の環シンポジウム」や吉備の環プロジェクトの各種事業のご案内に利用させていただきます。

お問い合わせ

山陽新聞社 吉備の環プロジェクト推進センター TEL:086-803-8091(平日9:30～17:30) Eメール:kibinowa@sanyonews.jp



特設サイト